

■今年度の活動内容設定時に参考とした「他校の環境に関する取組」 萩園中学校の省エネルギー活動の取り組みは、すぐ実践できるものなので参考にして取り組むことにした。 北陽中学校の校外学習を通じて自然について学習する取り組みは、本校の生徒にも取り組んでもらいたいと考え、参考にした。							
取組 テーマ	取組目標	具体的な活動内容		担当者	活動 主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
環境学習 の推進	環境学習を通して、環境問題に関心を持つとともに、日常生活に潜む問題が、地球規模の問題と深く関係していることを理解し、地球環境の保全に努めます。	1	世界や日本で起こっている環境問題について調べ、調べた内容についてクラスで共有し、意見を交わす。	2年社会科教員	生徒	月1度のニュースプリントの中で、世界や日本で起こっている環境問題について調べた。多くの生徒が関心を寄せていたニュース内容については、授業の導入で取り上げ、生徒同士で意見を交わし、自分たちの日常にどのような影響が出るのか考えた。 日本で唯一の海岸清掃を専門とする【公益財団法人 かながわ海岸美化財団】にご協力いただき、生徒会主催による海岸清掃を行った（生徒会長が職場体験で美化財団に行き、そこで企画を提案し実現した。）	【取組の評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 環境問題が自分たちの今後の生活にどのような影響を及ぼすのか深く知り、環境問題に対する関心の高まりが見られたため。また、自分たちにできることとして、多くの生徒の海岸清掃へのボランティア参加が見られたため。 【今後の課題】 社会に限らず、あらゆる教科で環境問題を扱い、生徒、教職員ともに環境問題への関心を高めていく必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 今年度の取り組みを踏まえ、次年度の内容を企画していく。
		2	地域の海岸清掃を行う。	生徒会顧問	生徒会 生徒		
省エネルギー、廃棄物削減の推進	学校生活や日常生活の中で省エネルギー活動や廃棄物削減の取り組みを実践します。	1	ポスターや校内放送を中心に、節電、節水の呼びかけを行う。	放送委員顧問 生活委員顧問 各担任	生活委員会 放送委員会	ポスターの校内掲示やスイッチ部分に電気の切り忘れ予防シールを貼るなど意識向上に努めた。しかし、校内放送による節電や節水に関する呼びかけはほとんどできなかった。 また、教職員において、印刷機に電源を切ったか、リセットボタンを押したかなどの確認シールを貼り、省エネルギー活動を促進することができた。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 年間予定のほとんどを実施することができたが、校内放送を活用した節電・節水の呼びかけが年間を通して継続できなかったところがある。 【今後の課題】 節電・節水に対する意識づけに学校全体で取り組む方法について委員会の連携などを強化し、考えていく必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 省エネルギー活動や廃棄物削減を学校全体で取り組む方法について考えていく。
		2	印刷ミスやコピーミスを防ぐため、印刷機使用後のリセットを徹底する。	事務職員	教職員		
		3	基準服・学校ジャージのリサイクルを行う。	3年各担任	3年生		
		4	コンタクトレンズの空ケースの回収	生徒会顧問	生徒会		
自然との 関わり	植物の育成や自然とのふれあいを通して、子どもたちの自然を大切にできる態度を養います。	1	一人一鉢栽培の実施（1年生）	技術科教員	1年生	1年生はラディッシュの栽培を行った。定期的に成長記録を取り、栽培に活かした。 2年生は野外教室で愛川ふれあいの村周辺を散策し、季節の植物を探して観察した。また、事後学習で見つけた植物の種類を調べたり、自分たちの住んでいる地域との違いを見つけ、発表した。	【取組の評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 野菜の栽培や自然散策を通じて、自然を大切にする心を育むことができたため。 【今後の課題】 学年問わず、学校周辺の自然環境に対する理解を深められるような機会が必要である。 【次年度への引継ぎ事項】 今年度の取り組みを踏まえ、次年度の内容を企画していく。
		2	野外教室 愛川ふれあいの村でグループごとに、自然や春の植物を探す。	2年各担任	2年生		

（様式1）学校エコ活動シート

●写真等の記録：活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。



【海岸清掃の写真】生徒会主催による海岸清掃を行いました。

【環境問題】に関するニュース・話題

（今、世界や日本で起きている環境問題を1つ取り上げて書いてください。）

※日本でも海外でも可

※具体的な環境対策（SDGsなど）については次回やるので今回はまず環境問題を調べてみてください。

①ニュースや調べた内容 ②選んだ理由 ③自分の意見や考え

①＜海面上昇について＞
地球全体の平均気温が上がる「地球温暖化」のせいで、雨後の水などが溜って海面が上昇している。また20°Cの水が1°C上昇すると、体積が約0.025%膨張すると言われていて、このことも海面の上昇につながっている。そのため海面上昇が、小さな島国だけでなく、可能な限りある。
②日本の沖ノ島が海面上昇の影響をとても受けているため頭をくじらした。沖ノ島は約40万平方kmの排他的経済水域を失うことになる。豊富な資源や新鮮な魚が取れなくなる。だから、日本にはなくてはならない島なので海面上昇とつながる気になったから。また、他の島にはどのような影響が出ているのかを知りたかったから。
③沖ノ島は日本の領土より低い排他的経済水域を持っている。この島が7000年かけて守られているが、今世紀中に海面上昇は最大1mにもなると思われているため高さ数十センチの沖ノ島は沈む可能性が高いと考えられる。でも、日本は陸のプレートや海のプレートがたぐり合っているため押し込まれて陸になっているため、日本全体的に考えると土地が盛り上がるため日本が沈む可能性は低いと考えられる。沖ノ島以外にもツバル諸島やモルディブ、ベネチアなどが沈む可能性がある。もしくは実際には沈んでしまっている国があります。海面上昇には土地がなくなるだけでなく、土地を失った人たちの暮らす場所がなくなるという問題があります。資金がなくなってしまうが、読みかかっていたら住む場所がなくなるため長期滞在（環境難民）が発生するところもあるそう。簡単に近くどころにも住めないし、場所がなくなり住む場所がなくなるとは私には考えられず、日本でも気候変動によって住んでいる地域の環境が少しづつ変わってきている土地がなくなったら家の値段も高くなり買えなくなる人が増えると思ったからである。このような環境問題が起こらないためには、一人一人のSDGsを重視し今の状況・環境に危機感を持って行動した方がいいと考えた。



【環境問題】に関するニュース・話題

（今、世界や日本で起きている環境問題を1つ取り上げて書いてください。）

※日本でも海外でも可

※具体的な環境対策（SDGsなど）については次回やるので今回はまず環境問題を調べてみてください。

①ニュースや調べた内容 ②選んだ理由 ③自分の意見や考え

①ニュースや調べた内容
気候変動問題
世界の気温は年々上昇してきている。工業化以前（1850～1900年）と比べ、2020年で既に約1.1度上昇している。また、日本の平均気温は100年あたり1.3度の割合で上昇している。（上の図参照）近年では、国外でさまざまな気象災害が発生している。今後、気候変動に伴い豪雨や猛暑のリスクがさらに高まることが予想されている。日本においても自然生態系や自然災害、経済への影響が指摘されている。もはや単なる気候変動ではなく全ての生き物の存続を揺るがす「気候危機」とも言われている。また、私たちが大人になった頃も気候上昇が続いていると熱中症で救急搬送される人が倍になっている。

②選んだ理由
地球温暖化をよく耳にするので具体的に何が問題なのか、数値はどうなっているのかを調べておきたいと思ったから。また、気候変動によって私たちが大人になる頃にはどうなっているのか知りたかったから。この大人になった頃、仕事とかどうなっているのか、お金を稼いで生きていくことができるのか、夏は外に出られるのか心配だから。

③自分の意見や考え
アマゾンの森林伐採について調べてみると銀行が伐採のために資金を投資したのがわかった。確かに発展することも大事だけれど、今回の気候上昇について調べて、前の日本の電気発電もアマゾンの森林伐採も、現時点においてこのような問題が深刻化されているため、やっぱり私は環境を重視する取り組みを行うことが1番だと思う。少しは便利さを追求し続けず我儘をしることも大切だと思った。

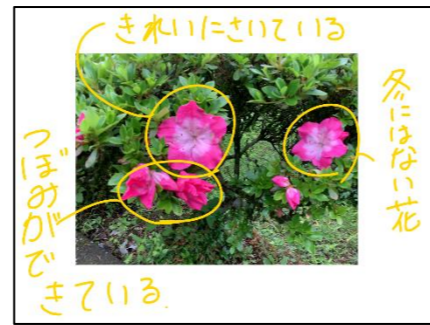
【ニュースプリント】(例) 環境問題の調べ学習の内容



【野外教室事後学習資料】愛川ふれあいの村にて自然散策を行いました。



元気に太陽のように咲いているヒメジョオンとハルジオンがとても明るく元気を与えてくれます。



外壁にひっそりと咲いているハルジオンが美しいと思いました。

●学校長（推進責任者）によるコメント

【学校長名】

作道 亜貴子

【今後の方向性について】

総合学習や、道徳の授業、委員会活動などを通して、世界で起きている環境問題について学ぶと共に、身近な環境問題についても考える機会を定期的に持つようにしていきたい。環境問題を知るところから始まり、ごみの減量化や分別、電気・水道の使い方など、日常生活の見直しに目を向けたい。今回の生徒会本部主催による海岸清掃などの取組は継続し、環境について引き続き考えていく。